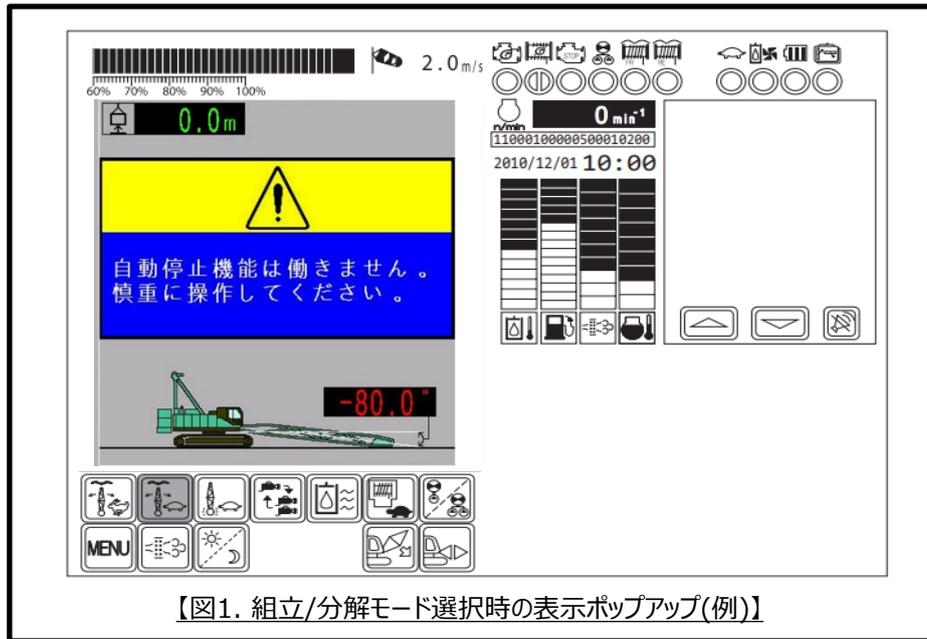


クローラクレーンの組立/分解モード使用時の注意事項

タワークレーンのアタッチメント引き起し中、過負荷防止装置を組立/分解モードに移行させ、バックストップを破損させる事例が報告されました。組立/分解モードは、本体やアタッチメントの組立/分解時に使用するためのモードです。自動停止機能は働きません。

組立/分解モードは本体やアタッチメントの組立/分解作業時以外には絶対に使用しないでください。

※組立/分解モード中はブームの第2リミットスイッチ(極限停止)の自動停止機能も働きません。



▼角度計・荷重計エラー発生時の対応

過負荷防止装置は安全の為、ブーム角度計、荷重計の信号を監視しており、ブームを起こした状態や荷重計に負荷がかかった状態では組立/分解モードに移行させようとしても受け付けられない制御にしております。

しかし、何らかの原因で角度計と荷重計にエラーが発生した場合は、意図して組立/分解モードに移行させることが可能となりますが、組立/分解モードでの作業は禁止です。

ブーム角度計、荷重計などのエラー表示が過負荷防止装置に発報している場合は、作業を継続せずに機械を停止させ、周囲の安全を確認の上、最寄りの弊社サービス工場へご連絡お願いいたします。

表1：角度計・荷重計エラーコード(例)

**036	ブーム起伏荷重検出器の故障
**038	ジブ起伏荷重検出器の故障
**044	下部ブーム角度検出器の故障

▼対象機種*1

Fシリーズ、Gシリーズ、G-2シリーズ

*1代表機種を記載しております。LSD-1500A型以降の過負荷防止装置を搭載したモデルとなります。

不明な場合は最寄りのサービス工場までお問合せ下さい。